

作成年：2026年

健康投資

【健康状態の確認】

・定期健診/がん検診の実施

・ストレスチェックの実施

・特定保健指導の強化

・二次検査受診勧奨

・有所見者への保健指導（産業医面談）

・歯科健診の実施

【健康施策の実施(ポピュレーションアプローチ)】

・「わたしの健康宣言」の実施

・ウォーキングキャンペーン（春・秋）

・健康教育セミナーの実施（食事/運動/睡眠/生活習慣病）

・定期的な体力測定の実施

・栄養相談窓口の設置

・禁煙イベントの実施

【コミュニケーション施策】

・スポーツエール（スポーツイベントの費用補助）

・チャットアプリの活用

・座談会の実施

・リフレッシュルームの活用

【職場環境の整備】

・育児、介護、治療との両立支援

・女性の健康課題に対する支援

・有休の取得促進

・労働時間の管理強化

・キャリア支援

2025年度 健康経営投資額 18,000,000円(概算)

従業員の健康課題

- ①ワークエンゲイジメント指標の悪化
- ②働きやすい職場環境の整備
- ③高ストレス者率の増加
- ④重症化予防

健康投資の効果

健康投資施策の取組み
状況に関する指標

従業員等の意識変容・
行動変容に関する指標

健康関連の最終的な目標指標

・健診受診率

・ストレスチェック受験率

・二次検査受診勧奨

・特定保健指導実施率

・産業医面談受診率

・施策、イベントの参加率

・施策、イベントの満足度

・イベント開催回数・参加人数

・アプリの使用率

・リフレッシュルームの活用率

・制度の利用率

・有休取得率

・平均月間総労働時間

・二次検査受診率100%

・特定保健指導受診率100%

・生活習慣病管理不良者の減少

・未治療者数0

・ヘルスリテラシーの向上

・運動習慣のある従業員の増加

・喫煙者の減少

・コミュニケーションアンケートの
回答改善

・従業員アンケートの回答改善

・長時間労働者の減少

・有休取得率の増加

・平均月間総労働時間の減少

・アブセンティーズムの改善

・プレゼンティーズムの改善



健康経営の浸透状況

方針実現のための
体制・環境

サポート、組織的支援（POS）、
WSC等

- ・健康経営推進方針の理解度確認
- ・経営トップからの定期的な発信

- ・会議で議題機会を増やす
- ・専属部署による体制強化

- ・管理職に対する健康教育と役割評価の
実施

健康風土の醸成

経営方針

独自性の高い事業で
変革する社会ニーズに応える

健康経営の推進方針

社員のウェルビーイングを高めて組織を
活性化し企業の持続的な成長を実現する

健康経営の目標

社員が心身ともにいきいきと働き
十分なパフォーマンスを発揮する

目標年：2029年

KGI

- ①「エンゲイジメント指標」 3.6Pt以上
- ②「仕事の満足度のポジティブ回答率」 75%以上
- ③「高ストレス者率」 5%未満
- ④「二次検査受診率」 100%